

徳島大学大学院創成科学研究科

地域創成専攻

Division of Regional Development

令和8年度
大学院入試説明会

徳島大学大学院
創成科学研究科
地域創成専攻



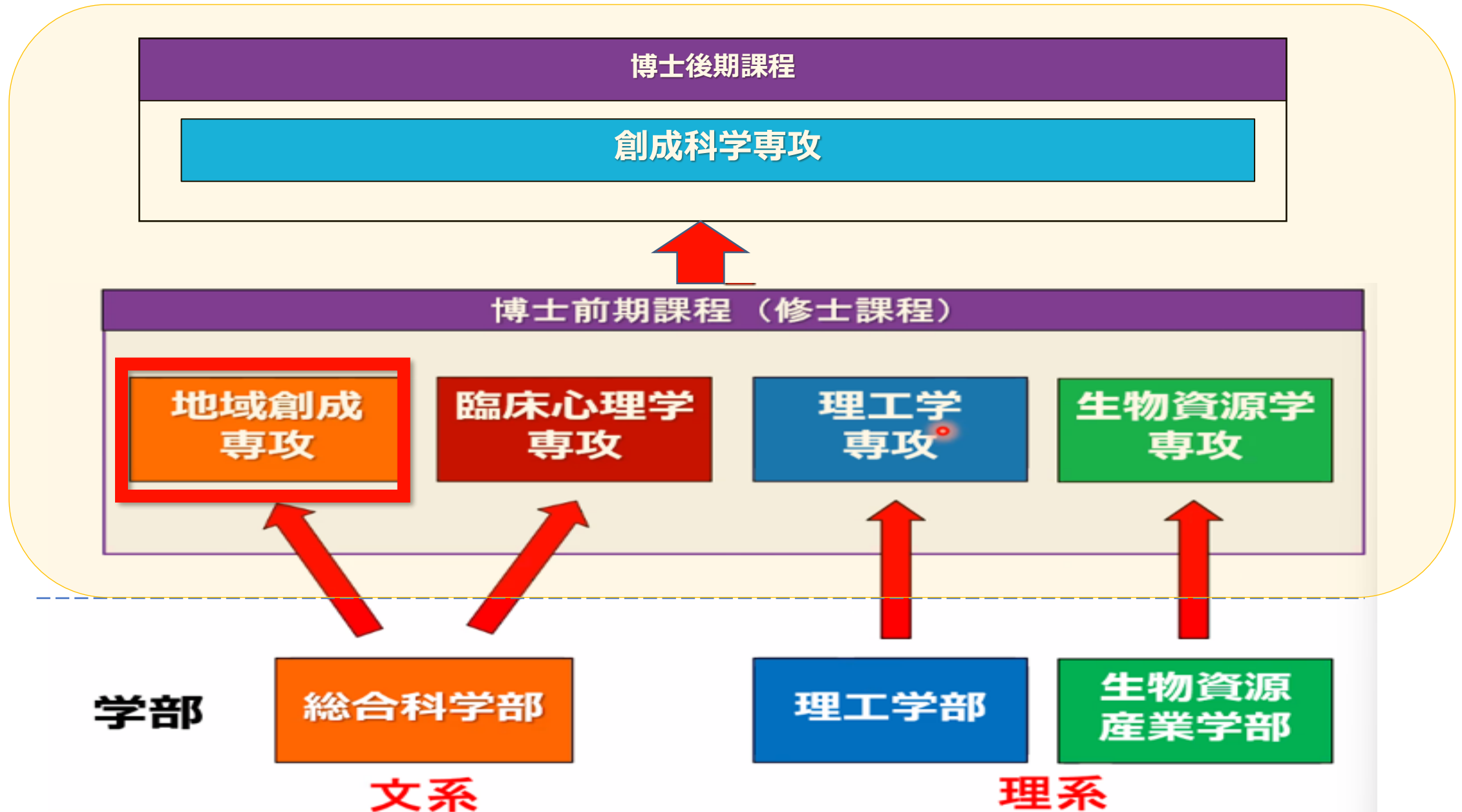
予定

- 地域創成専攻とは
- 地域創成専攻での学び
- 入学後と卒業後の生活と進路
- 入試
- 研究領域と指導教員



地域創成専攻とは

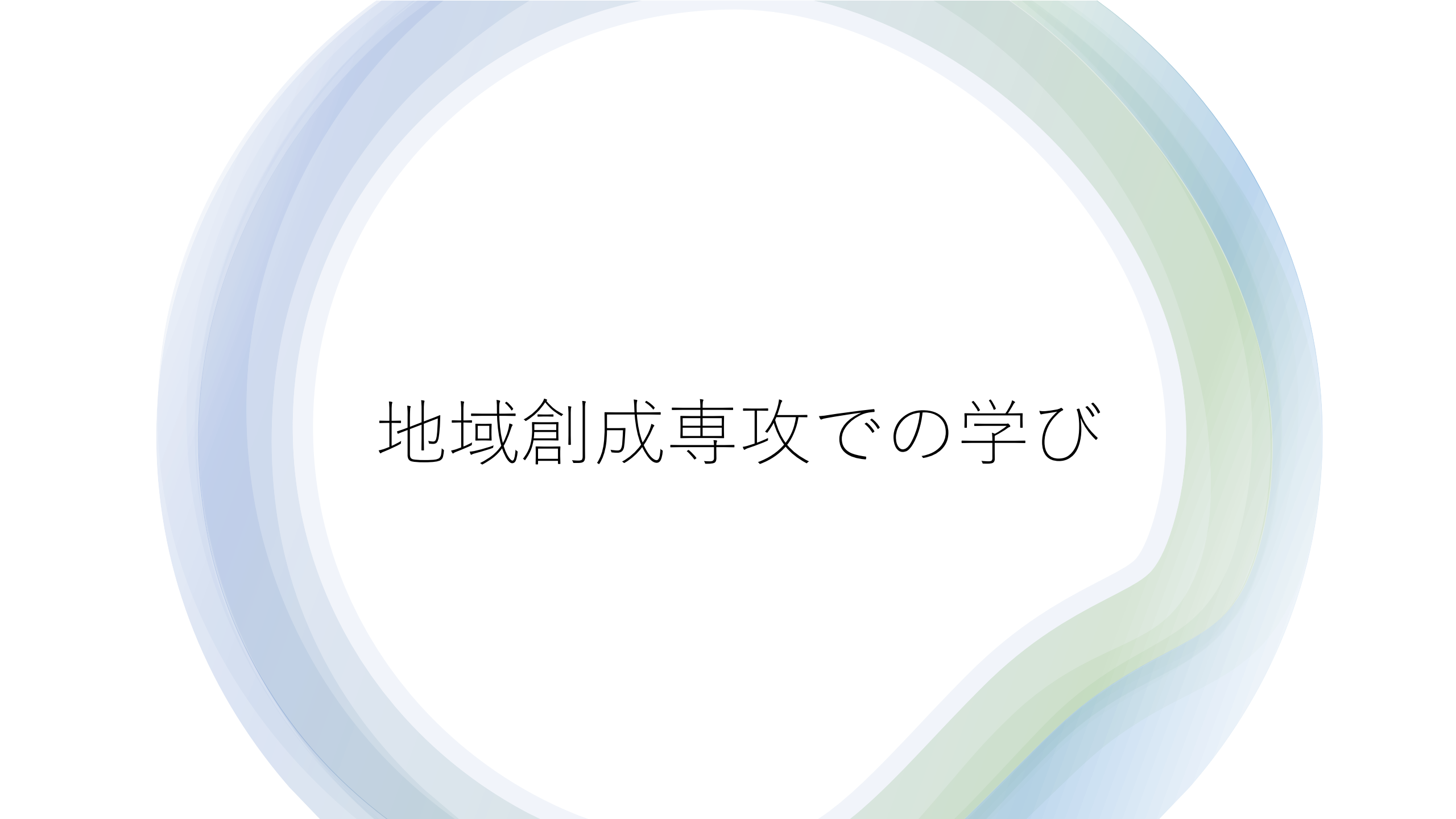
徳島大学大学院 創成科学研究科の構成



徳島大学大学院 創成科学研究科の特色



武藤裕則研究科長



地域創成専攻での学び

地域創成専攻

Division of Regional Development

創成・・創り上げる

「地域」に関する実証的な授業科目と
グローバルな視点を養成する授業科目を併修
することで、
あらゆる地域問題をグローバル/ローカルの両
面から柔軟に捉え解決していくことができる
地域創成の人材を養成します。



三浦専攻長

グローバル化する多様な地域課題

- 人口減少・過疎化への対応
- 行政・住民・NPO の連携による共助社会づくり
- 地域防災力の向上
- 地域資源を生かした地域ブランド・地域ビジネスの創出
- 多文化共生のまちづくりの推進
- 中小企業のグローバル化・海外進出支援
- 国際交流，国際協力の推進 など

地域課題

総合的な視点を踏まえ、
グローバル化する地域の
社会・文化・健康等の課題
の解決に主体的に貢献
できる人材を養成

社会課題

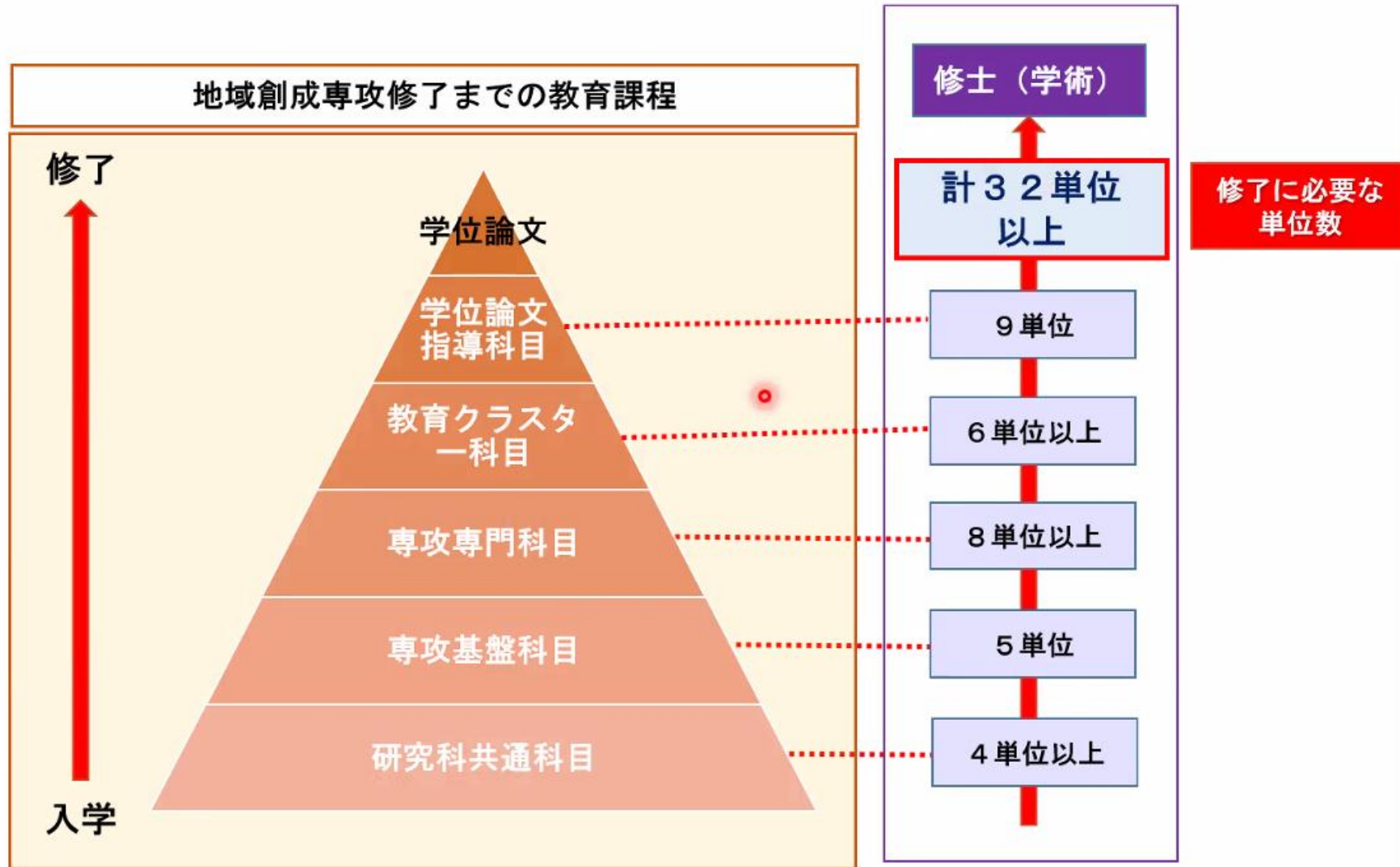
文化課題

健康課題

- 地域文化資源を生かした観光戦略の推進
(インバウンド増加を含む)
- 地域の伝統文化・文化財の保存と活用
- LED，アートによる地域活性化
- 地域文化情報のグローバルな発信
- 「文化」を核にした国際交流，異文化理解の推進 など

- 地域包括ケアシステムの推進
- 高齢者の健康対策，介護予防策の推進
- 子ども，子育て支援の充実
- 災害に強い福祉のまちづくり
- アウトドアスポーツによる地域活性化
- 外国人福祉・医療の整備
- 海外医療援助・協力 など

地域創成専攻の教育課程



地域創成専攻の学びの特色①

分野横断により総合的視点を醸成するカリキュラム

■研究科共通科目

(データサイエンス, グローバルコミュニケーション, 科学技術論 等)
文系・理系の枠を超え, 物事を多面的に捉える視点を身につける。

■教育クラスター

産業界や社会のニーズを踏まえた重要課題について, 学際的・分野横断的な知識・技能を身につける。

防災・危機管理, 地域開発, メディカルサイエンス, ロボティクス
・人間支援, データサイエンス, 環境共生, 6次産業

■領域横断セミナー

異なる研究室(専門分野)の学生がともに研究発表・討議等を進める中で, 多面的な分析視点, 手法を理解し, 論理的思考力, 表現力等の向上を図る。

専攻横断

専攻内横断

地域創成専攻の学びの特色②

地域の諸アクターと連携した課題解決型の実践教育

■地域創成論

講義

徳島県内で地域課題の解決に積極的に取り組んでいる行政・NPO・地域組織・企業等のアクターをゲストスピーカーに招き、その解決方法をワークショップ形式でともに考える。

■地域創成プロジェクト研究

演習

徳島県内の社会・文化・健康等に関わる地域課題をテーマとして、現地のアクター（行政、NPO、地域組織、企業等）と共同で調査研究を行い、課題の解決策を提言する。



地域創成専攻の学びの特色③

地域の社会・文化・健康課題
の解決に対応できる市民を要
請するカリキュラム

グローバルな視点を備えた「地域創成人」を
養成するカリキュラム編成

専攻専門科目

地域系科目

社会
課題

地域計画学特論
地域社会特論
公共政策特論
空間情報科学特論
地域文化特論
地域言語特論
映像デザイン特論
福祉社会特論
健康科学特論
健康心理学特論
など

文化
課題

健康
課題

社会・政策系，文化・情報系，健康・
福祉系

×
併修

グローバル系科目

グローバル社会特論
グローバル文化特論
国際関係特論
国際経済特論
応用倫理学特論
言語コミュニケーション特論
英語圏文化特論
アジア文化特論
日本文化特論
など

グローバル課題系，多文化理解系

専攻Webサイト

https://www.ias.tokushima-u.ac.jp/graduate_school/chiikisousei_master/

徳島大学総合科学部

Faculty of Integrated Arts and Sciences Tokushima University



資料請求

進学相談会

OPEN CAMPUS

ネット出願

[ご寄附のお願い](#) [在校生の方へ](#) [証明書発行について](#) [アクセス](#) [お問い合わせ](#)

[学部案内](#) [大学院案内](#) [国際交流](#) [地域の方へ](#) [入試案内](#) [EN](#)

TOP > 大学院案内 > 大学院創成科学研究科地域創成専攻（博士前期課程）

chiikisousei master

大学院創成科学研究科 地域創成専攻（博士前期課程）

なぜ今大学院へ
進学すべきなのか？

地域創成専攻
（博士前期課程）

臨床心理学専攻
（博士前期課程）

創成科学専攻
（博士後期課程）

働きながら学べる大学院
（社会人大学院生・科目等履修生）

3つのポリシー

学びの流れ

教育課程の構成

所属教員紹介

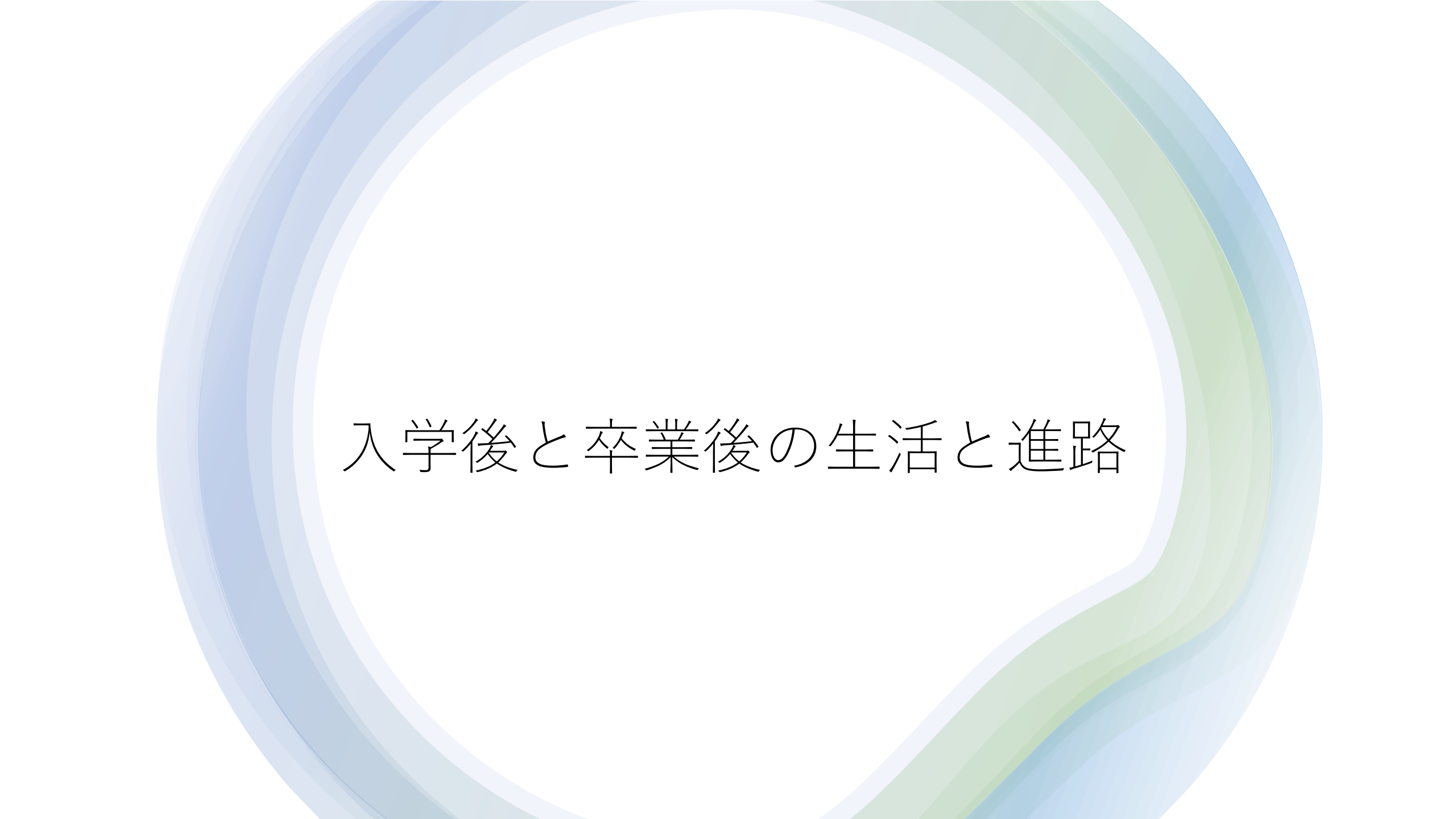
グローバル化の視点を踏まえ、地域の社会・文化・健康課題を理解、解決しようとする視座

グローバル化課題を含む多様な地域の諸問題の解決に主体的に貢献できる地域創成実践人材の養成

地域のあらゆるコト・モノ・ヒトは地域の内部だけにとどまるものではなく、グローバルにつながる／開く回路を有している。ローカルな事象をグローバルな広がりの中で捉える視点を獲得することは、地域資源の新たな価値を生み出すという点でも重要な意味を持っている。本専攻では、「地域」に関する実証的な授業科目と、グローバルな視点を養成する授業科目を併修させるシステムをとることで、あらゆる地域現象をグローバル／ローカルの両面から柔軟にとらえることのできる視点を有した地域創成人材を養成する。

人口減少・過疎化への対応、行政・住民・NPOの連携による
共助社会づくり

地域創成への貢献



入学後と卒業後の生活と進路

入学後の学修支援

1. 授業料の減免
2. 入学料免除・徴収猶予
3. 奨学金 就学支援等
4. TA（ティーチング・アシスタント）
5. 学会参加補助
6. 学生表彰

授業料の減免

1. 全額または半額免除

- (1) 経済的理由により、授業料の納付が困難であり、かつ、学業が優秀と認められる者
- (2) 授業料の各期の納期前 6 ヶ月以内において、学資負担者が死亡し、又は学生若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、授業料の納付期限までに納付が困難であると認められる者（私費外国人留学生を除く。）
- (3) その他やむを得ない事情があると認められた者（私費外国人留学生を除く。）

奨学金

1. 日本学生支援機構奨学金（修士・博士前期課程）
第1種：5万円・8.8万円 第2種：5万円・8万円・10万円・13万円・15万円
2. 日本学生支援機構第一種奨学金「特に優れた業績による返還免除」
「特に優れた業績による返還免除」は、大学院で第一種奨学金の貸与を受けた学生であって、貸与期間中に特に優れた業績をあげた者として日本学生支援機構が認定した者を対象に、その奨学金の全額または半額を返還免除する制度
3. 本学独自の奨学金
 - 3-1 徳島大学ゆめ奨学金（博士後期課程対象 返還義務ない給付型）
 - 3-2 アスパイア奨学金（外国の協定校等への留学対象）
4. 地方公共団体及び民間奨学団体の奨学金

その都度掲示によりお知らせ

問い合わせは：【常三島地区の学生】

学務部学生支援課経済支援係（教養教育4号館1階）

<https://www.tokushima-u.ac.jp/campus/scholarship/scholarship.html#sys1>

留学生対象の奨学金

様々な奨学金に応募可能 「徳島大学 インターナショナルオフィス」のサイトに詳細な情報



徳島大学 インターナショナルオフィス
(高等教育研究センター学修支援部門国際教育推進班)
Tokushima University International Office

徳島大学国際教育研究交流資金

- ・ 応募資格：私費外国人留学生（外国政府派遣留学生を除く）
- ・ 月額30,000円 受給期間：4月～翌年3月（最長1年間）

藤井・大塚国際教育研究交流資金

- ・ 応募資格：私費外国人留学生（外国政府派遣留学生を除く）
- ・ 月額30,000円 受給期間：4月～翌年3月（最長1年間）

公益財団法人ロータリー米山記念奨学金

- ・ 応募資格：日本国籍を有しない者で、在留資格が「留学」
- ・ 140,000円（採用年度4月から最長2年間）

平和中島財団奨学金

- ・ 応募資格：私費外国人留学生で学業、人物ともに優れている者で、在留資格が「留学」である者
- ・ 120,000円（採用年度4月から最長2年間）

その他の支援

就学支援事業 基金

- 令和5年度 5万円/人 を10人に給付
8人に対して、家賃補助
- 令和4年度 1人当たり5万円を10人に給付 物価高の影響により生活に困窮している学生208人に対して支給



大学生協学業継続奨学制度 (たすけあい奨学制度)

一般財団法人 全国大学生協連奨学財団

- 緊急の経済援助を行う返還不要・給付型の奨学金制度
在学中の方で、扶養者を亡くされてから1年以内の方



宿舎・寮

国際交流会館(北島町) 日亜会館(新蔵町) (留学生のみ)
蔵本宿舎(蔵本) 友朋寮(中常三島) (留学生以外も入居)



社会人学生の方へ

- 授業の開講については、個別に柔軟に対応
(夜間開講を含む)
- メール，ZOOMなどによる遠隔指導
- 長期履修制度

仕事の都合等で、2年間（標準修業年限）を超えて計画的に教育課程を履修，修了したい。

→ 2年分の授業料を，許可された期間（最大4年）に分割して納入できる。

3年間で計画的に修了



授業料は2年分

地域・社会を創成できる専門家を

地域のニーズ

『新未来「創造」とくしま行動計画』（徳島県，平成27年7月）

過疎・高齢化対策，観光開発の推進，健康社会づくり，地域のグローバル化対応等，多様な地域問題を率先して取り組むべき課題として挙げている。

国の政策

『まち・ひと・しごと創生総合戦略』（内閣官房まち・ひと・しごと創生本部，平成30年6月）

地域のグローバル課題を含む地域づくり（地方創生）を重要課題とする方針を打ち出す。

地域・社会のニーズに対応

本専攻が養成したい専門家

総合的かつグローバルな視点を備え，地域課題の解決と，接続可能な地域社会の創成に主体的に貢献できる実践型の専門家

大学院修了後に想定される進路

グローバル化する
社会課題
の解決能力を身につける



地方公務員（地域開発・防災等の分野）
地域開発コンサルタント・地域シンクタンク研究員
まちづくり関連NPOの職員・研究員
企業人（観光業、情報・サービス業等）
マスメディア
博士後期課程進学 等

グローバル化する
文化課題
の解決能力を身につける



地方公務員（文化振興・国際交流等の分野）
地域開発コンサルタント・地域シンクタンク研究員
国際協力関連NPOの職員・研究員
学芸員
企業人（観光業、情報・サービス業等）
文化施設職員
博士後期課程進学 等

グローバル化する
健康課題
の解決能力を身につける



地方公務員（保健福祉・スポーツ振興など）
地域開発コンサルタント・地域シンクタンク研究員
医療・福祉関連施設職員
企業人（医療機器メーカー、情報・サービス業等）
健康増進施設
博士後期課程進学 等



入試

入学定員

	推薦	I 期	II 期
地域創成専攻	4人	8人	4人

推薦入試

2026(令和8)年度

徳島大学大学院
創成科学研究科博士前期課程
地域創成専攻
学生募集要項
(推薦入学特別入試)

徳島大学

書類審査及び面接(口頭試問を含む)

出願期間：6月4日(水)～6月6日(金)(17時必着)

**試験日：6月21日(土)
9:00～ 面接 (口頭試問を含む)**

https://www.ias.tokushima-u.ac.jp/app/wp-content/uploads/2025/04/R8tiiki_suisen_bosyuyoko-1.pdf

一般入試・外国人留学生特別入試・社会人特別入試

2026(令和8)年度

徳島大学大学院
創成科学研究科博士前期課程
【地域創成専攻・臨床心理学専攻】

学生募集要項

徳島大学

【Ⅰ期入試】

出願期間：7月22日(火)～7月24日(木) 17時(必着)

試験日：8月25日(月)

9:00～ 小論文・専門科目・面接

【Ⅱ期入試】

出願期間：11月27日(木)～12月1日(月) 17時(必着)

試験日：12月20日(土)

9:00～ 面接

専門科目試験について

募集要項 pp. 9 ～ 10

- ・ 募集要項の 9 ～ 10 頁に掲載されている受験科目（専門科目）から出願時に 1 つを選択。
- ・ 志望指導教員の専門分野の受験科目を受験する。
- ・ 外国語（英語等）による出題を含む受験科目においては、辞書の持ち込み可。ただし、電子辞書や専門辞書は不可。

面接について

- **口頭発表（5分間）＋口述試験**
- 提出書類（志望動機，これまでの学修・研究の経過，今後の研究計画など）の内容について十分に説明できるように準備しておく。
- それ以外の質問が出る可能性もある。

志望・研究計画等調査書

京都大学大学院工学研究科工学研究科（工学研究科）

氏名 氏名 氏名 氏名

学号 学号 学号 学号

志望動機

研究計画

募集要項巻末様式

希望する指導教員と事前に研究相談を

出願前に、指導を受けたい教員に連絡し、
大学院での研究に関する相談をしてください。

教員にメールで連絡



研究テーマ・方法・進め方などの相談

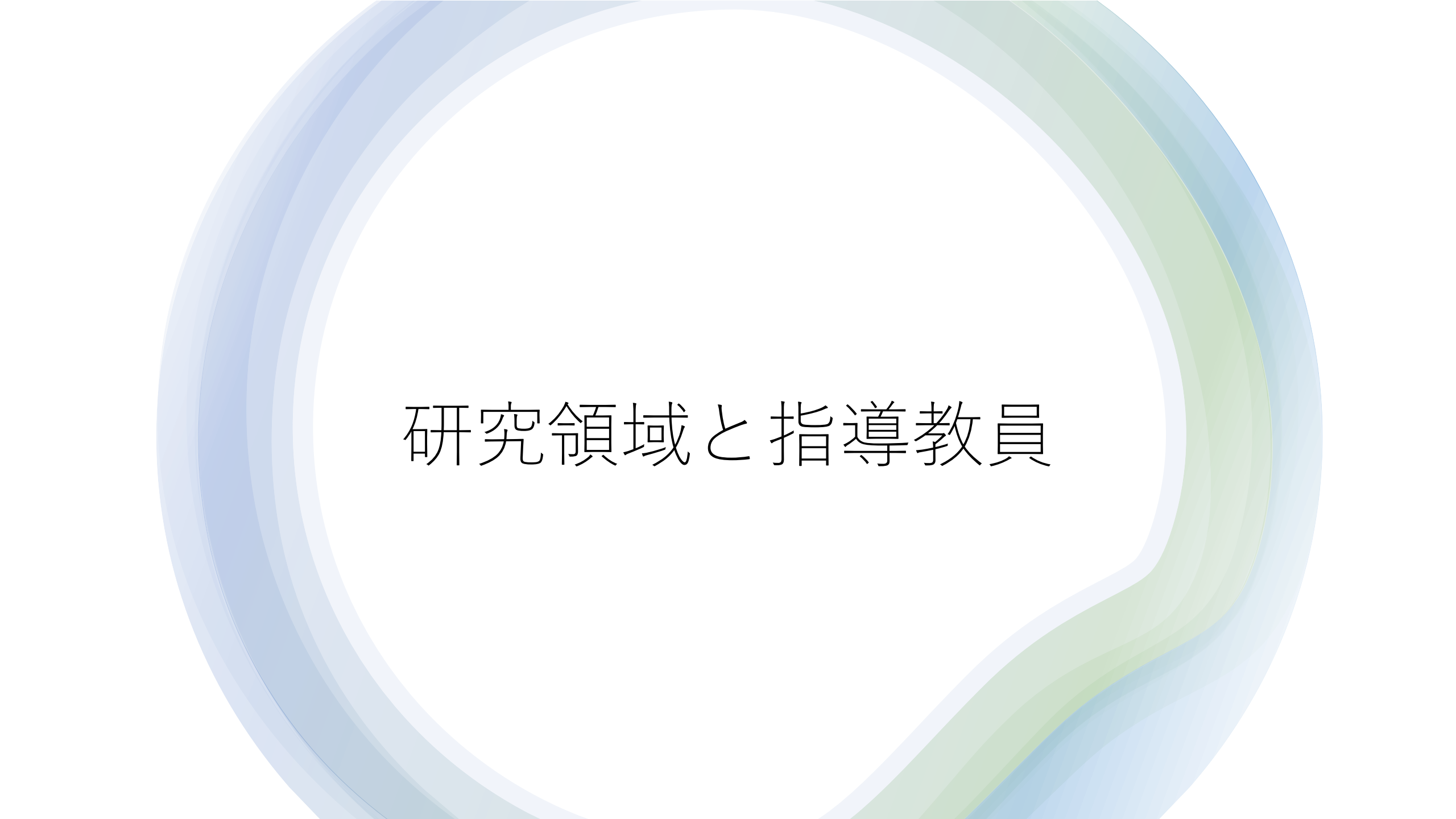


研究計画などの書類作成



出願





研究領域と指導教員

幅広い専門分野をカバーする教員スタッフ

- ・教員の専門分野は、人文・社会・人間科学分野の幅広い領域にわたる。

哲学，倫理学，考古学，日本史，東洋史，西洋史，国文学，欧米文学，英語学，社会言語学，言語コミュニケーション

地域社会学，政治社会学，地域計画学，公共政策学，経済学，行政法，国際政治学，文化人類学，民俗学，人文地理学，空間情報科学，アート表現，空間デザイン，映像デザイン，データサイエンス

応用生理学，スポーツ医学，スポーツ心理学，スポーツ社会学，福祉社会学

など

教員の指導内容

《地域創成専攻》

*印は令和9年3月末日までの退職予定者を示します。
*印が付いた教員は指導教員に選べません。

区分	担当教員	指 導 内 容
教 授	荒 武 達 朗	中国近現代史に関する研究
	石 田 基 広	データサイエンスに関する研究
	衣 川 仁	日本中世史に関する研究
	佐 藤 充 宏	地域のスポーツ振興方策に関する研究
	佐 原 理	映像デザインに関する研究
	高 橋 晋 一	日本および東アジアの民俗文化に関する研究
	田 口 太 郎	まちづくりプロセスに関する研究
	田 中 佳	フランス文化史・美術史に関する研究
	段 野 聡 子	地域産業の比較構造分析・経済波及効果に関する研究
	堤 和 博	日本古典文学に関する研究
	豊 田 哲 也	都市問題や地域格差に関する経済地理学的研究
	三 浦 哉	身体活動による生活習慣病・介護予防に関する研究
	村 上 敬 一	現代日本語に関する社会言語学的研究
	矢 部 拓 也	地域社会やまちづくりに関する研究
	山 口 裕 之	フランス近現代哲学に関する研究
	依 岡 隆 児*	グローバルな視点からの比較文学・比較文化研究

准教授	新 田 元 規	中国および日本の思想文化史に関する研究
	上 原 克 之	行政法の基礎理論の研究
	カイザー・メイガン・レネー	英語教育学・社会言語学に関する研究
	掛 井 秀 一	情報通信技術の空間デザインへの適用に関する研究
	河 田 和 子	日本近現代文学に関する思想的研究
	河原崎 貴 光	メディアアートと現代美術の制作
	小田切 康 彦	地方自治体の政策に関する研究
	シートゲス オラフ	日本現代文学・文化に関する研究
	趙 形	マクロ経済学及び人口経済学に関する研究
	内 藤 直 樹	地域文化の動態と開発・援助に関する研究
	中 島 浩 二	コーパスを用いた言語分析、Pythonによる語学教材ソフトの開発
	中 塚 健太郎	実力発揮や健康増進に関するスポーツ・健康心理学の研究
	夏 目 宗 幸	空間情報科学・地理情報システムに関する研究
	武 学 穎	マーケティング戦略に関する研究
	マッケンディ・タニヤ	ジェンダー・リーダーシップ・グローバル社会における言語の研究
	山 内 暁 彦*	英語圏文学における諷刺とユーモアに関する研究
	山 口 博 史	多民族地域・境界地域・地方都市に関する社会学的研究
	山 口 雄 治	日本および西アジアの考古学研究
	吉 田 文 美*	20世紀以降の英米文学および英米文化に関する研究
	羅 成 圭	健康科学・スポーツ科学における運動栄養学の研究
	渡 邊 克 典	医療・福祉に関する社会学的研究

指導教員をリストから選択
→ 事前に研究相談を

担当教員（専任43名）

		教員氏名	主たる担当科目
地域系	社会・政策系	田口太郎	地域計画学特論
		矢部拓也	地域社会特論
		小田切康彦	公共政策特論
		上原克之	法律学特論
		趙彤	経済学特論
		武学穎	マーケティング特論
		豊田哲也	地域構造特論
		夏目宗幸	空間情報科学特論
		段野聡子	地域産業創生論
	文化・情報系	高橋晋一	地域文化特論
		村上敬一	地域言語特論
		衣川仁	日本歴史文化特論
		石田基広	データサイエンス
		河原崎貴光	アート表現特論
		佐原 理	映像デザイン特論
		石原由貴	芸術工学デザイン特論
		掛井秀一	空間デザイン特論
	健康・福祉系	佐藤充宏	健康社会特論
		三浦 哉	応用生理学特論
		渡辺克典	福祉社会特論
		中塚健太郎	健康心理学特論
		羅成圭	運動栄養学特論

		教員氏名	主たる担当科目
グローバル系	グローバル課題系	山口博史	グローバル社会特論
		内藤直樹	グローバル文化特論
		マッケンディ・タニヤ	地域創成特別演習
		饗場和彦	国際関係特論
		廣野誠	国際経済特論
		山口裕之	応用倫理学特論
	多文化理解系	カイザー・メイガン・レネー	言語コミュニケーション特論
		中島浩二	言語コミュニケーション特論
		山田仁子	言語コミュニケーション特論
		吉田文美	英語圏文化特論
		山内暁彦	英語圏文化特論
		佐久間亮	英語圏歴史文化特論
		依岡隆児	ヨーロッパ文化特論
		田中佳	ヨーロッパ文化特論
		荒武達朗	アジア文化特論
		新田元親	アジア文化特論
		堤和博	日本言語文化特論
		河田和子	日本言語文化特論
		シートゲス・オラフ	日本文化特論

希望する指導教員の研究領域を調べる

徳島大学大学院創成科学研究科

| 学びの特長 | 学生インタビュー | 教員紹介 | 募集要項 | 取得できる学位 | 学費・奨学金 | 在学生の方へ | 就職

博士前期課程

RESEARCHERS-MASTER

多岐にわたる専門分野の教員が、最先端の研究テーマに取り組んでいます。

博士前期課程

▼ 地域創成専攻

▼ 臨床心理学専攻

▼ 理工学専攻

▼ 生物資源学専攻

[博士後期課程はこちら](#)

地域創成専攻

教授(兼任)
矢部 拓也 ✉
YABE Takuya



専門分野
社会学

教授(兼任)
依岡 隆児 ✉
Yorioka Ryuji



専門分野
ドイツ文学、比較文化学

准教授(兼任)
山口 雄治
Yamaguchi Yuji



准教授(兼任)
内藤 直樹 ✉
Naito Naoki



専門分野
文化人類学、生態人類学、地域研究、難民研究

准教授(兼任)
**マッケンデ
イ タニヤ** ✉
McCandie Tanja



教授(兼任)
佐原 理 ✉
Sahara Osamu



専門分野
映像・デザイン学、美術教育学

准教授(兼任)
吉田 文美 ✉
Yoshida Ayami



専門分野
アイルランド文学

准教授(兼任)
新田 元規 ✉
Arata Motonori



専門分野
中国思想史

創成科学研究科HP
→教員紹介
を利用しよう

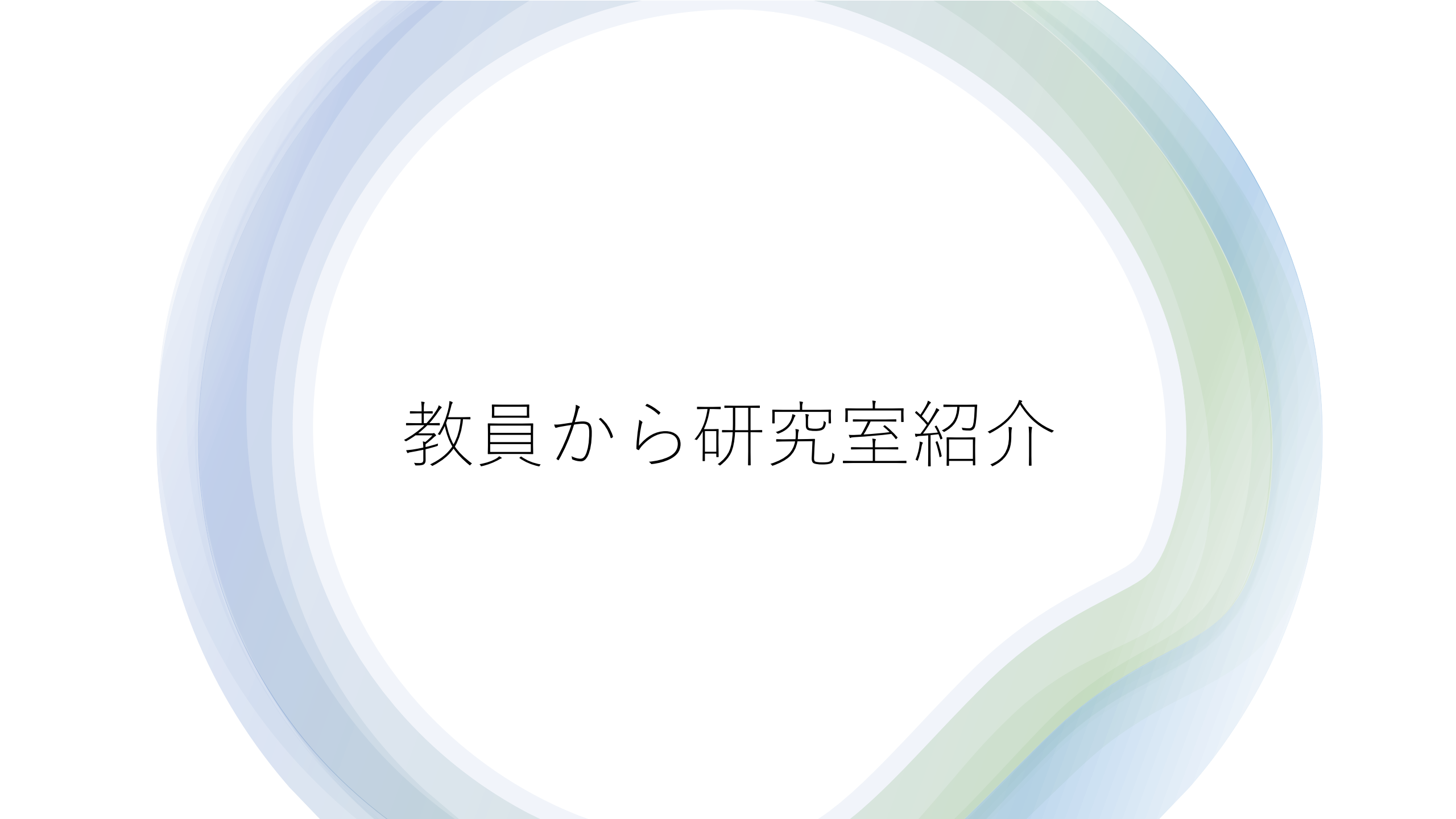


Q & A



個別相談

ご参加いただきありがとうございました



教員から研究室紹介